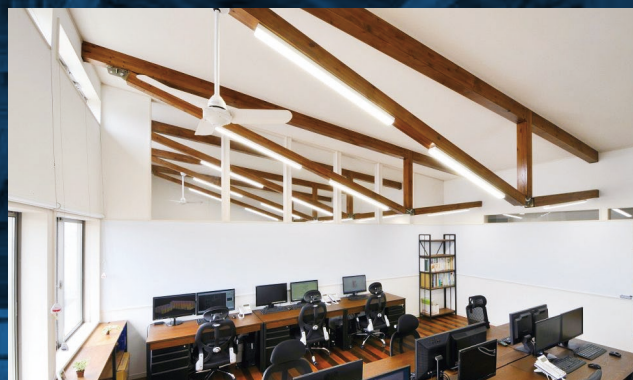


非住宅木造建築研修会

木造建築の新時代はじまる



脱炭素社会の実現に向けた非住宅建築物における木造化の促進や、低層木造住宅における4号特例縮小への対応など、木造建築をとりまく環境は大きな転換期を迎えています。

このような変化に対応できるようにするための知識の提供、及びJAS構造材の利用促進を図ることを目的として研修会を開催します。

受講対象

工務店等建築・設計者、林業・木材関係者、県・市町職員等

日時

令和6年 **1月17日(水)** 13:30~16:00
(開場12:45~)

場所

兵庫県姫路市神屋町143-2 アクリエひめじ1階「小ホール」
※姫路駅から徒歩約10分 ※駐車場(有料)有り

[地図\(Google Map\)](#)

講演

13:40~15:00 「工務店が取り組む非住宅木造建築の進め方とそのポイント」

講師：實成 康治 氏 (ウッド・ハブ合同会社 代表)

15:10~15:55 「4号特例縮小への木材利用の対応と方向性」

講師：稲岡 宏 氏 (株式会社JOIN 取締役)

参加費 **無料**

定員：120名(先着順)



【主催】兵庫県、兵庫県木材業協同組合連合会、兵庫県木連県産木材供給部会

講演

13:40~15:00

「工務店が取り組む非住宅木造建築の進め方とそのポイント」

中規模木造建築等の設計における注意点や事例を紹介します。

講師：實成 康治 氏（ウッド・ハブ合同会社 代表）



大手集成材メーカーで大断面木造建築物の設計・施工に携わった後、接合金物のトップメーカーである株式会社タツミで中規模木造対応の接合金物「テックワンP3プラス」を考案し、開発を担当。

「木質構造の設計情報を共有する会」代表理事

「新潟建築グループ住学構造部」部長

15:10~15:55

「4号特例縮小への木材利用の対応と方向性」

建築物省エネ法や建築基準法改正による木造建築の方向性について解説します。

講師：稲岡 宏 氏（株式会社JOIN 取締役）



1969年兵庫県加古川市生まれ。大阪大学工学部環境工学科卒業。株式会社兵庫確認検査機構で、主に構造審査、省エネ適合性判定審査、住宅性能評価を担当。一級建築士、構造設計一級建築士、建築基準適合判定資格者、住宅性能評価員、省エネ適合性判定員、特定建築基準適合判定資格者（ルート2主事）、中大規模木造建築物・防耐火設計地域リーダー（兵庫）

※2023年12月1日より現職



申込方法

参加を希望される方は、下記のURLまたは右記QRコードより応募フォームにアクセスいただきお申込みください。

【応募用URL】 <https://forms.gle/Ue9fCkGjuRUjW4R37>

【申込締切】 令和5年12月28日（木）※定員（120名）になり次第 締切り

